

牛込一中だより

新宿区立牛込第一中学校
(平成29年度第1号)

学校教育目標

人間尊重の精神を基盤として、国際的視野に立ち、心豊かな国民を育成する。

- 一 自ら考え、進んで実行する人 (自立)
- 二 思いやりのある情操豊かな人 (共生)
- 三 心身ともに健康で、明朗な人 (健康)

朝礼「無意識の自分」

小須田秀実

半月ほど前になりますが、運動会は本当に素晴らしいものになりましたね。短い期間でしたが、懸命に練習し、当日に選手として、係の担当者として素晴らしい活動を見せてくれた皆さんに感謝します。また、ご来校頂いた来賓の皆様からも「全体が合わせて行進する姿は素晴らしい。」また「生徒を中心にした行事という感じが強くしました。」等のお褒めの言葉をいただきました。本校の教育目標である「自ら考え進んで実行する人」を言葉通り見せてもらいました。そして、クラスの団結や係の仕事を協力して行う姿から、「共生」共に生きていこうとする心も確実に育っていると実感しました。

きっと皆さんは、運動会に参加しているときに誰かに見られているから頑張っていたわけではないでしょう。始まる前にはそんな気持ちもあったと思いますが、競技や、係の仕事が始まると、無心で取り組んでいたのではないのでしょうか。

今日の朝礼では「無意識の自分が本当の自分」というお話をします。

私の友達がある会社に勤めており、社員の採用面接官を行った時の話です。面接の中で、すごくいい話ができて「この人いいな。」と感じても、その場では絶対に可否の判断をしなかったそうです。面接という

のは、限られた時間の中で行われます。その中で相手を完全に見抜くというのは、なかなか難しいものです。実際にはお互いの上辺しか見えないことも多く、お互いが良いことばかりしか言いません。面接を受ける側は必死です。明らかにマイナス評価されるような発言はできるだけしないようにしますし、普段はあまり考えていないようなことでも、当たり前のように話すこともあるでしょう。

では、いつ最終判断をしたと思いますか？

面接の最中、その場では判断がつかない場合、つまり、お互いが顔を合わせている間は本音が見えづらい時、私の友人は、面接を終えた人が会社を出て、外を歩く姿を窓から眺めて最終判断したそうです。

「無意識の時にその人の本当の姿が見える。」きっと運動会で多くの人を感動させたのも皆さんの無意識の姿だったのではないのでしょうか。

また、今意識して行おうとしている事、例えば、大きな声で自分から挨拶する等。無意識に行えるようになると素晴らしいと思います。頑張っていきましょう。

6・7月行事予定

日	曜	給食	行事
19	月	○	期末考查一日目 校内研修会
20	火	○	開校記念日 期末考查二日目
21	水	○	期末考查三日目
22	木	○	
23	金	○	⑤⑥ネオタイム
24	土	×	
25	日	×	
26	月	○	生徒会朝礼
27	火	○	
28	水	○	修学旅行
29	木	○	修学旅行
30	金	○	修学旅行
1	土	×	
2	日	×	
3	月	○	朝礼 安全指導 専門委員会
4	火	○	生徒評議会
5	水	○	ネット・ケータイ安全講座
6	木	○	2年 東京都学力調査 3年 新宿区学力調査
7	金	○	⑤⑥ネオタイム
8	土	×	
9	日	×	
10	月	○	生徒会朝礼
11	火	○	学校保健委員会
12	水	○	2年 音楽鑑賞教室
13	木	○	
14	金	○	⑤⑥ネオタイム

開校記念日に寄せて

6月20日は牛込第一中学校の開校記念日です。

昭和22年に現在の6・3制義務教育が始まるのと時期を同じくして、同年4月28日、自校の校地も校舎もないまま、現在隣にある、当時の市ヶ谷商業高等学校に間借りをして第一回入学式を行ったと聞いています。

続いて6月20日に開校記念式典を開催し、この式典の日を本校の開校記念日と設定したのです。

当時は敗戦で物資も少なく、校庭や校舎も今のものとは全く違う様子でした。体育の時間は先ず校庭の石ひろいから始めなければならないほど大変な状況だったと聞いています。また、当時は入学式、卒業式も校庭にイスを並べ実施されていたようです。現在の職員室前の廊下には、校庭での入学式、卒業式の様子や、昭和30年代から40年代頃の牛込第一中学校の校舎や生徒の写真が掲示されています。

本校は今年70周年を数え、10月27日には記念式典を予定しています。開校当初から地域の皆様の思いを集め、東京一の、更には日本一の中学校に育てようという保護者、地域、学校の願いを今に受け継いでいます。私たちは70年の歴史を刻んで

きたこの牛込第一中学校で学んでいるという誇りを胸に、一人ひとりの生徒が心豊かな人となることを願っています。

